

東小金井駅北口公共施設整備計画（案）に対する意見及び検討結果について

意見募集期間：平成23年8月16日から平成23年9月15日まで

意見数・人数：6件・4人

項 目	No.	意 見	意見に対する検討結果
交通広場整備計画	1	<p>バス・タクシー、送り迎えの車の分離が出来ていない。全ての車が同一ルートを通るため、タクシーや送迎の車の乗り降りで車の流れが詰まる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入るのも出るのも一つの交差点の信号に左右されるため、詰まり出すとどうにもならなくなる。</li> <li>・ コンコース直近のバス停があるため、タクシーが1台しか停まれない。</li> <li>・ タクシーは中央部分に数台停車するようにしているが、乗り場にも最低でも2台は停車できるようにすべき。</li> <li>・ コンコース直近のバス停は、送迎の車と干渉し続ける。</li> <li>・ コンコース直近のバス停はもう少し離れたところへ移動すべき。・左側にも出入口をつくと流れはスムーズになる。</li> <li>・ 交差点の左下の歩道の出っ張りは意味が無いのでやめて道路とするべき。</li> </ul>	<p>交通広場は、交通結節点としての機能を確保し歩行者と車両がそれぞれ安全・安心・快適に通行することが求められます。このことから関係機関等と協議を行い、交通広場の出入口を1箇所にして、信号で交差点の車両処理をすること、車両の運転手（特にバス運転手）が交差点の信号をしっかりと視認できるような構造（交差点の左下の歩道の出っ張りなど）にすることで、安全でスムーズに通行する事ができる計画にしています。</p> <p>なお、西側にも出入口を設ける案も検討しましたが、西側出入口付近での事故の可能性が高まることや、交通広場内の渋滞が考えられるなどの理由により1箇所としています。</p> <p>また、バス停及びタクシー乗り場等の位置については、それぞれ高齢者や障害者等の様々な利用者が想定されるため、出来るだけコンコースの前に配置して、交通機関を円滑に接続することや歩行者等の快適性の確保と車両のスムーズな流れを阻害しないよう配慮しながら、最大限に配置した計画としています。</p> <p>なお、送り迎えの車については、停車可能なスペースを確保しており、バス停車時でも支障なく交通広場内を通行することが可能となっています。</p>
公共施設整備計画（案）について	2-1	<p>「東小金井駅北口公共施設…」と、北口に限定されて整備を検討されること自体が、やや近視眼的なのではないかという気がします。中央線高架化前、東小金井駅周辺は、商店街、タクシーなど、南北は完全に分断されていました。高架化が南北を結ぶ道路整備を可能にし、</p>	<p>東小金井駅北口公共施設整備計画（案）（以下、「計画案」とする。）は、土地区画整理事業により整備される社会基盤（インフラ）の整備計画ですので、土地区画整理事業区域内である北口に限った計画となっていますが、計画案の作成にあたっては南口や周辺の要素も含めた上で検討を行っています。</p>

		<p>タクシーのみならず、バス・エコバスなどの公共交通、そして南と北の商店街の交流の開発・活性化につながるのではと、私はとても楽しみにしていました。</p> <p>東小金井駅改札前の通路のもっと東側の高架下の空間までを含めて、駅周辺の公共施設の整備計画を至急ご検討くださるようお願いします。</p> <p>ほんの一例に過ぎませんが、南北を結ぶエコバス路線を作ることは、小金井市全体にとっても有意義ではないでしょうか。そのような路線を作ろうとしたら、どうなるでしょうか。南北の商店の方々も含めた検討が必要ではないでしょうか。</p>	
<p>交通広場整備計画（交番の設置位置について）</p> <p>駅前公園整備計画</p>	<p>3-1</p> <p>3-2</p>	<p>駅前に交番の設置は絶対に必要です。現案では駅前に公園が設けられることになっていますが、治安を保つために、交番が駅前ロータリーに今後も設置することは今後の東小金井の街の価値を保つために絶対必要と考えられます。</p> <p>住民及び駅利用者の安全を最優先にした計画を構築することを強く要望します。</p> <p>当初案を変更して、駅前に公園を設けることにした現案自体に大いに疑問を感じています。</p>	<p>交番は、安全・安心なまちづくりの点から、東小金井駅北口に欠かせない施設であると認識しています。</p> <p>市としては、設置位置については、「交通広場に近い宅地内」「駅前公園」など、駅前交通広場以外の場所も含めて十分に検討を行い、可能な限り景観にも配慮した計画となるよう、引き続き関係機関と協議を進め、設置位置を検討します。</p> <p>駅前公園の位置については、東小金井駅北口まちづくり協議会で検討されたまちの将来イメージを踏まえ、地区全体の賑わいを創出する観点から配置の再検討を行い、駅至近の位置に変更しています。</p>

交通広場整備 計画	4-1	<p>現行の計画では、交通広場が狭いと思います。雨の日は朝夕、通勤通学の送り迎えの自家用車の往来で混雑します。南北に拡張することは無理と思うので、東西に拡張したら良いと思います。そうすれば、交番を交通広場の東端に設置することもでき、景観を損なうこともないと思います。</p>	<p>交通広場については、交通結節点としての機能を確保し、歩行者と車両がそれぞれ安全・安心・快適に通行することができるよう計画しています。</p> <p>小3・4・9号線（東小金井駅北口線）は車道側の舗装の色を変え、舗装に自転車の走行位置を誘導するタイルを設置することにより、自転車は車道側を走るよう啓発を行います。</p>
都市計画道路	4-2	<p>歩道を歩行者用と自転車用を区分すれば、自転車にとっては便利になると思いますが、歩行者にとってはとても不便になると思います。その理由は、歩道が半分しか使えなくなるからです。区分しないで歩行者優先とし、自転車に対して自賠責保険に強制加入すべきと思います。</p>	<p>なお、歩道は歩行者優先であり、現計画案も歩行者と自転車の通行位置を規制するものではありません。</p>